

小谷小だより

E-mail:kodani-sho@city.higashihiroshima.hiroshima.jp

第 1 号
令和7年
4月17日

入学・進級おめでとう!!

校庭の花壇には、パンジーやビオラが新しい年度のスタートをお祝いしてきれいに咲いています。4月8日の入学式では、28名の新一年生を迎え、全校児童179名で本年度がスタートしました。入学式は5・6年生が体育館にて参加、2年生から4年生は教室にてリモートで参加しました。1年生には、一日も早く学校に慣れ、毎日元気に学校に来てほしいと願っています。2年生から6年生の児童も、新しい仲間、新しい先生とともに心新たに頑張ってくれることと思います。一人一人の子どもたちが自分の力を十分に発揮し、達成感を味わえるようにしっかりと指導したいと思います。

本校は、学校教育目標を「学び続ける力の育成」としてありますが、本年度からはその目標に児童へのメッセージをこめて「笑顔あふれる学校—やる気・やさしさ・元気—」を加えました。

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体化させながら、「主体的・対話的で深い学び」につながる取組を進めていきます。また、本校の伝統である「健康教育」の取組を再燃・充実させ、子供たちが学びの中に自ら楽しみを見つけ、「分かった」「できた」「がんばった」と思える授業づくり・学級経営を進めていきます。ご支援・ご協力の程よろしく願いいたします。

さて、本校はコミュニティ・スクールとして、学校運営協議会を中心に学校教育の在り方について家庭・地域が一つになって議論し、「かかわる」「ふれあう」「ひろげる」の3つのステップをイメージしてよりよい教育活動が実施できるよう努めているところです。昨年度も登下校の安全指導や学習支援で地域の方々に大変お世話になりました。おかげさまで、子供たちの学習意欲やコミュニケーション能力の向上が見られました。本年度も、多くの方が学校や子供たちとつながっていただけるような取組を行っていきたいと思います。よろしく願いいたします。

学校の様子は、学校だより・学年だより・ホームページ等を通じて発信していきます。気になること等がありましたら遠慮なく学校までご連絡ください。この学校だよりが、学校と家庭・地域を結ぶ架け橋になりますようにと願っています。

校長 松下 篤



学校教育目標

学び続ける力の育成 笑顔あふれる学校（やる気・やさしさ・元気）

毎日行きたくなる学校

- 安心・安全な学校
- 環境の整った学校
- 家庭・地域とともに子供を育てる学校

範となる教職員

- 児童一人一人の学びを最大限に引き出す教職員
- 児童の思いに寄り添い、かかわりきる教職員
- 児童や保護者・地域から信頼される教職員
- 誇りとやりがいを持って協働して働く教職員

自分を見つめて学ぶ子

個別最適な学び

人間力
チャレンジ精神
協調性・柔軟性

基礎力
育てたい
資質・能力
生きて働く知識・技能

仲間とともに深く学ぶ子

協働の学び

対応力

課題発見・解決力
思考力・判断力・表現力

コミュニティ・スクール
小谷まるごと 元気！



「主体的・対話的で深い学び」の創造

- ◎授業と家庭学習をつなぐ学習形態の創造（ジョイ☆スタの取組）
- 「個別最適な学び」「協働的な学び」を促進するためのタブレットの効果的な活用
- ◎「分かった・できた・がんばった」を実感させるための振り返りの充実
- 興味・関心や課題に応じた課題発見・解決学習の充実（小谷プロジェクトの開発）CS
- YDK 教室による「学び残しゼロ」の推進CS
- 情報を得るためのICT 機器や図書室利用の拡充

知

個のニーズや能力に応じた教育の推進

- 特別支援教育研修の充実（児童理解）
- 認め合い、高まり合う集団の醸成
- ◎縦割り掃除、縦割りの遊び等による異学年交流の充実
- 体験や振り返りを大切にした道徳教育の充実
- 人とかかわりの推進
- ◎「すすんで挨拶」の習慣化CS
- ◎地域とともに学ぶ場の設定CS
- ◎学んだことや考えたこと、感謝の気持ちの発信CS

徳

個のニーズや能力に応じた教育の推進

- ◎友達と体を動かす喜びを高める外遊びの充実
- 目標を明確にしたらんらんランニングの充実
- 認め合い、高まり合う集団の醸成
- パワーアップタイムの充実（異学年交流）
- ドッジボールクラスマッチの推進（学級づくり）
- 基本的な生活習慣の定着
- ◎早ね・早起き・朝ごはんの習慣化
- 食事マナー・バランスのよい食事の推進
- 健康ノートによる成長の振り返りの充実

体